

全国学力・学習調査の概要  
国語

「令6年度全国学力・学習状況調査」の結果について

《基本的な考え方》

本調査については、「義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。」と文部科学省の目的にあります。これらをふまえて、本校では、次に挙げるような成果が期待されると考えております。

- 子どもたちは、それぞれの学習の到達状況を知ることで、学習意欲を高め、自ら目標を持って今後の学習の改善や励みになる。
- 学校は、自校の状況をより詳細に分析することで、子どもたちの確かな学力及び教員の指導力・授業力の向上につながる。

《調査結果の取り扱い》

今年度も全国学力・学習状況調査の結果と分析を提供いたします。

- ◇ 本調査により測定できるのは、学力の限られた一部分であり、学校における教育活動の一つの側面です。すべての学力を捉えられているものではないことに十分留意して取り扱うことが必要です。
- ◇ 学校は、「子どもにどのような力がついてきたのか」「学校がどのような教育を進めているのか」「子どもの学習状況や生活習慣等にどのような良い点・課題があるのか」など、一人ひとりの学力向上の取り組みの改善とともに、学校における課題を整理して、課題改善する取り組みを進めていきます。

《お願い》

- 学習への意欲は、子どもの自尊感情と大きな関係があります。友だちやきょうだいと比較することは、意欲を低下させる場合があります。今回の結果からお子様の伸びや課題を知り、まずはお子様の良いところを褒めてください。その上で、課題について頑張って克服できるよう励ましてあげてください。そのことがお子様の学習意欲を高めることにつながります。
- 学力の向上は学校が主にその役割を担いますが、各家庭におかれましても、今回の結果を子どもたちの基本的な生活習慣の見直しや今後の家庭学習の進め方等の参考にさせていただきますようよろしくお願いいたします。
- 調査結果のうち、正答率については、調査に参加した子ども並びに保護者の方にのみ提供しているものです。学校間の序列化や過度な競争につながらないよう、その取り扱いについては、十分にご留意いただきますようお願いいたします。

設問番号	学校の平均正答率
1一	55.8
1二	65.4
1三	42.3
1四	34.6
2一	36.5
2二	84.6
2三	71.2
2四	46.2
3一	96.2
3二	63.5
3三	75.0
3四	50.0
4一	63.5
4二	61.5
4三	69.2

数学

設問番号	学校の平均正答率
1	51.9
2	73.1
3	75.0
4	76.9
5	86.5
6(1)	94.2
6(2)	46.2
6(3)	44.2
7(1)	82.7
7(2)	28.8
7(3)	42.3
8(1)	84.6
8(2)	30.8
8(3)	78.8
9(1)	26.9
9(2)	26.9

概要

学習指導要領の内容で、知識・技能及び、思考力・判断力・表現力を問うものに対して、平均正答率は大阪府及び全国の水準を上回る結果となった。

特に成果が見られた問題例

3の一では目的や意図に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができるかどうかをみる問題に成果が見られた。正答率が96%以上であり、大阪府及び全国平均を20%程度上回っている。これは、普段から、他教科も含めて、思考ツールを多用し、自分の考えを可視化できるように取り組ませた成果があったものと考えられる。

特に課題が見られた問題例

4の三などの行書の特徴を理解しているかどうかをみる問題に。2年生のとき、書写の時間で実技指導を実施したが、「書き方」についての決まりなど、理論的なことに課題がみられた。これを機に、復習を行い、定着に結びつけたい。

概要

ほぼすべての問題で、平均正答率は大阪府及び全国の水準を上回る結果になった。特に数と式、関数においては10%近く上回っていた。

特に成果が見られた問題例

1(2)のように文字式を使った表し方や等式変形において、全国平均より20%以上上回る結果となり、基本的な学力がしっかり身につけていることがわかる。また、4などの関数の問題においても、事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる力が身につけていると考えられる。

特に課題が見られた問題例

7(2)などの複数の集団のデータの分布から、四分位範囲を比較することに課題が見られた。四分位範囲の意味の理解ができるよう、反復的な課題の設定や指導の工夫を行っていきたい。

## 生徒アンケート

### 特に成果が見られたアンケート項目例

(16)学校に行くのは楽しい	当てはまる58.8%(国・府平均 1.5 倍以上)
(17)自分と違う意見について考えるのは楽しい	当てはまる51.0%(国・府平均 1.5 倍以上)
(20)分からないこと、詳しく知りたいことがあったとき、自分で学び方を考え、工夫することが出来ている	47.1%(国・府平均 1.5 倍以上)
(21)学校の授業時間以外に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をするか	3時間以上23.5%(国、府平均の2倍以上)
(22)学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をするか	4時間以上 13.7%(国、府平均の2倍以上)
(25)地域や社会をよくするために何かしてみたいと思うか	してみたい 37.3%(国、府平均の 1.5 倍以上)
(27)授業で、PC・タブレットなどの ICT 機器を、どの程度使用したか	ほぼ毎日 80.4%(国、府平均の 2.5 倍以上)
(28)学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を使用し、	
①自分のペースで理解しながら学習を進めることができる	とてもそう思う 45.1%(国、府平均の2倍以上)
②分からないことがあった時に、すぐ調べることができる	とてもそう思う 82.4%(国、府平均の2倍以上)
③楽しみながら学習を進めることができる	とてもそう思う 51.0%(国、府平均の2倍以上)
④画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる	とてもそう思う 64.7%(国、府平均の2倍以上)
(33)学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている	当てはまる 52.9%(国、府平均の 1.5 倍以上)

### 課題となるアンケート項目例

(2)毎日、同じくらいの時刻に寝ているか	している 19.6%(国・府平均の半分)
(3)毎日、同じくらいの時刻に起きているか	していない 9.8%(国・府平均の 1.5 倍以上)
(11)将来の夢や目標を持っているか	当てはまる 31.4%(国・府より5%ほど低い)

### 【概要】

生徒を取り巻く現状として、積極的に学習に向かえる環境が整っている。ICT が校内で活用されている結果、学習内容の理解が深まり、さらに探求心が生まれている。そのため、家庭学習の時間も長くなっている。それらの循環が学力向上の点では評価できるが、課題に取り組むあまり、就寝時間が遅くなり、朝の起床時間に影響が若干出たりするほど、夜更かしの傾向も見られる。将来の目標や夢の設定については、学習効果による興味関心が広がる中で、まだ決めかねているのでは、と考察できる。

## 調査結果を受けて

### ◆ 学校が重点的に取り組んでいくこと

本校の教育目標である「みんなが輝き、感動を味わえる学校～和（輪）[つどえ・きたえ・のびよ]～」を進めていくため、学校行事に向けての取り組みで生徒たちが積極的に考えて活動し、改善点を考え工夫し実現していくという探究的な学びの場面を多く作っています。また、教科の授業でも自分で考えまとめ発表する、他の生徒の考えを聞いて取り入れ、生かすという活動を増やしています。基礎基本の定着はもちろんのこと、その上で、課題の設定を工夫するなど、確かな学力につながるよう生徒たちの支援をしていきます。

### ◆ 生徒のみなさんにしっかり取り組んでほしいこと

日頃の皆さんの授業のようすや学力・学習状況調査の結果から、苦手なこともあきらめずに取り組めるようになってきたことがうかがえます。また、「授業で自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表している」と回答した人がとても増えていることから、与えられた課題に対してよく努力していることがわかります。このような姿勢は学校での学習にとどまらず、将来の夢や目標の実現につながっていくものです。これからも大切にしていってください。

### ◆ 保護者のみなさまに協力していただきたいこと

「健康に過ごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立っていますか」という質問に肯定的な回答をした割合は80%（よくある41%、ときどきある39%）で、国の・府平均（国の・府の「よくある」の割合は27%）上回っていました。これは、ご家庭での見守りや、助言があつての数字だと思えます。中学生は、自分を見つめ、自信をつけていくことができる一方で、心が不安定になる時期でもあります。持っている悩みや不安の内容や大きさは生徒たちそれぞれではありますが、学校と保護者のみなさまの間で生徒たちのようすを共有してまいりましょう。生徒たちのさらなる成長につながる見守りを、今後ともお願いいたします。